

# Eastspring Asia Now

Vol.21 インドの冬季国会が15日からスタート

eastspring  
investments

## 2017年の冬季国会は、通常より約1ヵ月遅い開会

- ▶ インドでは春の予算国会、夏のモンスーン国会、冬季国会と年に3回、通常国会が開催されます。今年の冬季国会は、グジャラート州で行われる地方選挙の日程(投票日が12月9日と14日)を考慮し、12月15日から翌年1月5日までの開催となっています。冬季国会は毎年11月の第3週くらいから始まることが多く、今回は異例の遅い会期となります。
- ▶ 今国会で議論されると見られている法案は、今のところ「改正自動車法案」、「イスラム教徒の即時離婚制度(夫が3回「タラク(離婚)」と言えば離婚できる)を禁止する法案」や「不渡りになった小切手に関する対応についての改正法案」、そのほかには一部の大統領令を正式に法律とする法案などです。

### 「改正自動車法案」と「最低賃金法案」

- ▶ インドでは、景気回復や個人所得の増加に伴い、自動車販売が好調です。インド自動車工業会(SIAM)が発表した2017年4~11月の新車販売台数(乗用車と商用車の合計)は、前年比8.8%増の約268万台となっています。一方、インドにおいて現行の「自動車法」は1988年に制定されたもので、現在の交通の実態に合わないため、今国会で改正法案が議論される見通しです。
- ▶ 抜本的な見直しを図る「改正自動車法案」は2016年に下院を通過しましたが、上院では先送りとなっています。法案では中央政府に道路交通の枠組みとなる「国家交通政策」を策定することを要求しています。また、交通政策とは別に道路からの欠陥車両の回収、車両所有者全員に対する保険の義務付け、死亡事故の際の家族への補償、飲酒運転や交通違反に対する罰金の強化などが改正法案には含まれています。さらには、電子媒体による免許証、申請書、書類の発行や、罰金の支払いにオーダー・ナンバー(マイナンバー)と銀行口座を連動させた新たな電子決済を導入することも目指しています。
- ▶ このほか、今国会において、前回のモンスーン国会で時間切れとなった「最低賃金法案」に関する議論の可能性についても注目されています。

出所: インド自動車工業会、現地報道等に基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。



撮影地: ニューデリー  
写真: イーストスプリング・インベストメンツ社員撮影

### 「自動車販売が急増するインド、ただし交通事情は??？」

インドの市街地の多くでは、交通渋滞もひどい状態ですが、交通マナーは、日本人の想像を超えています。隙間があるとすぐに割り込むため、4車線だった道路が6車線になったりします。

そして、割り込むときには自分の存在を相手に知らせるためかクラクションをひっきりなしに鳴らします。バイクに子供を3人乗せていたり、一台の車に10人くらい乗っていたり。

法律の改正とともに交通マナーも改善されていくと良いですね。

※当資料はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社が情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品等の勧誘・販売を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料でもありません。※当資料は信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしも正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料には、現在の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、事前の通知なくこれらを変更したり修正したりすることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来を保証するものではありません。

#### イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第379号/加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。